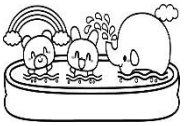
わくわく園だより



TEL (84) 0023
(84) 2350

六郷わくわく園（Ｒ７．６．２５発行）

梅雨の時期、大人にとっては憂鬱な雨の日も、子どもたちは保育室やホールで元気いっぱい、歓声を響かせながら遊びを楽しんでいます。また、梅雨の晴れ間には、以上児さんは固定遊具で体を動かしたり、水と砂に十分に触れたりしながら、遊びを満喫しています。未満児さんも心地よく吹く風を感じながら、散歩や園庭での遊びを楽しんでいます。

７月は七夕まつりや親子楽しみ会などの楽しい行事がたくさんあります。熱中症などにも十分気をつけ、子どもたちが健康で楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。ご家庭でも引き続き健康管理をよろしくお願いいたします。

～花の苗植えとプール清掃 ありがとうございました～

「わくわく応援団」（ボランティア）の方々に、花の苗植え（6/10）とプール清掃（6/23）をしていただきました。苗植えでは、今年初の真夏日の中、花の配置を考えながら手際よく植えてくださり、あっという間に終えることができました。送迎の際、玄関前で色とりどりに咲く花々をご覧ください。また、プールも不安定な天候の中、ピカピカになるまで磨いてくださり、チームワークも抜群でした。子どもたちもプールで存分に遊ぶことができます。ご協力ありがとうございました。

交通安全教室を行いました！

６月１８日（水）に、大仙警察署からお巡りさんに来ていただき、３・４・５歳児が交通安全のルールについてのお話を聞きました。本物そっくりの横断歩道と信号機を使って「みぎ、ひだり、みぎ」と大きな声で左右を確認したり、手を上げて横断歩道を渡ったりと、交通ルールをしっかりと学びました。

最後は、５歳児さんが誓いの言葉を元気に聞かせてくれましたよ！

～六郷高校のお兄さん・お姉さんが 遊びに来てくれました！～

６月１９日（木）は、六郷高校の２年生が３０名ほど来園してくれ、園児交流会をしました。

３・４歳児は、お部屋でおままごとや制作、粘土などを一緒に遊び、５歳児はホールでゲームをして楽しみました。子どもの目線に立って優しく話しかけてくれたり、面白いことをして笑わせてくれたりと、優しいお兄さんお姉さん達と過ごすうちに、自然と会話が盛り上がり、子どもたちからスキンシップを求める様子も見られました。最後は「また来てね～！！」「また来るよ～！」と声を掛け合い、手を振って見送る子どもたちでした。

高校生と笑顔で触れ合っている様子にほっこりしました。今後も地域の人との交流の機会をつくっていきたいと思います。

お知らせとお願い

★7月１日(火)は、プール開きです。

持ち物については、学年によって異なりますので、詳しくは学年だよりをご覧ください。

★7月５日（土）は、親子楽しみ会です。

踊りや夜店巡りなどを、お家の人と楽しみます。役員の方々にはご難儀をおかけしますが、当日の準備やお店の担当など、ご協力をお願いします。

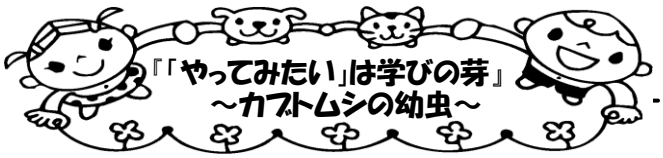
★7月15日（火）は、幼小連携推進事業（授業参観）を行います。

園の職員と５歳児の保護者の方（希望者）とで、六郷小学校１年生の授業を参観します。

★個人面談を始めます。（3～5歳児）

７月下旬～８月中旬を予定しています。面談でお家の方と共通理解し、お子さんの成長につなげていきたいと思っています。

日程等詳細については後日お知らせします。



『「やってみたい」は学びの芽』 ～カブトムシの幼虫～

４・５歳児の廊下で、カブトムシの幼虫を飼育しています。また、４歳児さんは、保護者の方からカブトムシのサナギをいただき、日毎にカブトムシ愛が募っているようです。

初めて幼虫を見たときは、大きさや形などに驚く子や苦手意識をもつ子がいましたが、なぜか気になるようで、トイレに向かう往復の合間に覗いたり、「今、動いた！」「幼虫からサナギになったよ！」などと、友達と観察しながら会話を楽しんだりする姿が毎日見られました。

また、カブトムシのことをもっと知りたいと図鑑を見ながら、成虫になる過程を想像したり、えさや必要なものを調べたりする姿も見られ、「早く、カブトムシ（成虫）にならないかな」という思いが伝わってきました。

そしてついに、先日サナギから羽化する瞬間を４歳児さんが目撃！サナギから出る様子を体で表現する子や図鑑と照らし合わせて成虫になるまでを確認する子もいるなど、大興奮でした。

カブトムシの飼育を通して、命の尊さや探求心、想像力などが育まれそうですね。